



新宿区

しんじゅくの教育の Vol.89

編集・発行 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1
☎3209-1111

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

平成23年2月25日発行「年4回発行」

CONTENTS

家庭力UP を応援します!	1
小学校放課後等学習支援	2
全区立小学校で始まりました!	
新たに2園の子ども園がオープン!	3
生徒会役員交流会	3
学校で取り組む交通安全教育	3
小さい頃から本に親しもう	4
平成22年度読書感想文表彰	4
鶴巻図書館、西落合図書館に	4
指定管理者制度を導入します	
教育委員会の動き	4

♻️70 古紙配合率70%の再生紙を使用しています

家庭力UP↑を応援します!

子どもの豊かな育ちのために、そして保護者の方が安心して子育てができるように、教育委員会ではさまざまな家庭教育事業を実施しています。区の広報紙やチラシで見つけたら、ぜひご参加ください。

問合せ 教育政策課地域家庭教育係 (5273)3147

地域で子育て!

地域での横の広がり、異年齢での縦の広がりを意識して、保育園、幼稚園、小学校1・2年生の子どもと保護者を対象に「地区単位保育園・幼稚園・小学校連携事業」を3地区の地域センターなどで開催しています。



若松地域センターでの様子

今年度、若松地域センターでは「みんなでなっとく!」わかる子育て講座を開催しました。1回目は、文教大学教授の成田奈緒子先生による、脳の発達とその健やかな育ちについての講演会、2回目は、大妻女子大学教授の瀬戸口清文先生による、遊びと発達についての講義と親子遊びの実践を行いました。

ともだちたくさんつくろうよ!

安心して小学校への入学準備ができるように、学校の就学時健康診断または新1年生保護者会にあわせ「入学前プログラム」を全校で開催し、子ども同士と一緒に遊んで仲良くなる機会をつくっています。

また同じ時間帯には、親子のコミュニケーションについて、ワークショップ(体験学習)を通して考える、保護者向けのプログラムを用意しています。



みんなでいっしょに考えよう!

このほかにも、区立幼稚園・小学校・中学校のPTAの企画・運営による「家庭教育学級・講座」や、教育委員会と学校の連携によりモデル校を指定して行っている「保護者会等での家庭教育講座」「入学前プログラム・フォローアップ」などがあります。

こうした講座では、子育ての大切なテーマを取りあげています。保護者同士がかかわりを持ち、学び合える大切な場のひとつとなっています。



落合第一地域センターでの「築つみ木」の様子



戸山プレーパークでの「基地づくり」の様子



放課後や夏休みを活用して 基礎学力を定着

小学校

放課後等学習支援

全区立小学校で始まりました!

子どもの基礎学力定着を目指して、教育委員会が今年度新規事業としてたちあげた「小学校放課後等学習支援」は、10月に全区立小学校で実施となりました。各学校でのさまざまな工夫・方法によりすすめられる放課後等学習支援の様子と、学習をサポートする支援員の中心的存在で各学校に1名ずつ配置されているチーフ支援員のお話をご紹介します。

問合せ 教育指導課 (5273)3084



落合第一小学校では

1年間を前期と後期に分け、前期は3・4年生、後期は5・6年生を対象に行っています。学習の進捗状況に応じ、教材は用意した補助プリントやドリル、その日の宿題など、子どもによってさまざまです。学級担任がその子に合った教材を、事前に決めておくこともあります。

子どもたちの自主的な学習のサポートを行う支援員は、チーフ支援員のほか、日頃から落合第一小と交流がある聖母大学に通う学生です。個々の学習状況を見極め、適切な支援を行っています。



早稲田小学校では

3年生から6年生の子どもたちが、学年ごとに5、6人のグループになり、国語や算数の補助プリントで勉強しています。教員志望の大学生や今年度早稲田小で教育実習をした大学生などが支援員として活躍。毎週同じ学年を受けもち、それぞれの子どもの特性や学習状況に応じたきめ細かいサポートを行っています。

解き終えたプリントはその場で支援員が答え合わせをし、学習の定着を図っています。



チーフ支援員 平井迦葉子先生に聞く

チーフ支援員は子どもたちへの指導を行うとともに、学校との学習内容の打ち合わせや、他の支援員との調整を行っています。今回、戸塚第三小のチーフ支援員である、平井先生に話をうかがいました。

放課後等学習支援では、授業で学んだことの「復習」に重点をおいています。漢字や計算などの基礎学力は、習った後に繰り返し学習していくことで、しっかり定着させることができます。本来は遊べる時間である放課後を勉強にあてて頑張っている子どもたちのために、自作プリントにはイラストをつけ、答え合わせをした後に返却するプリントには「よく頑張ったね」「大変よくできました」と手書きでメッセージを添えています。

子どもたちが学ぶことに喜びを感じ、学習意欲が高まるのがとても大切なので、そのための工夫をしています。終わったプリントは、一人ずつバインダーにとじておき、学期ごとに返しています。「こんなに頑張った」という充実感をもち、「継続は力なり」ということを体験からわかってもらえたらと思っています。

支援員として熱心に取り組んでいる2名の早稲田大学の学

生とチームワークを組み、役割分担をしながらすすめています。最近、子どもたちが喜んで勉強に来るようになりました。学びを通して子どもたちとかわることで、私自身もとても楽しく、刺激になっています。

平井先生は、以前、新宿区内で小学校長をされていました。チーフ支援員には教員経験のある方々が多く、各学校で活躍しています。

教育委員会は、各小学校のチーフ支援員が集まり、実施状況や課題、改善点等を話し合う、小学校放課後等学習支援連絡会を年2回開催しています。

子どもの基礎学力定着に向け、よりよい学習支援ができるよう、学校と連携・協力しながら取り組んでいきます。



中学校での放課後等学習支援は、小学校に先駆けて平成21年度から実施しています。

生徒会役員交流会



12月24日(金)、教育センターで新宿区立中学校生徒会役員交流会が行われました。各校の生徒会役員は、7つの分科会に分かれ、学校の現状や生徒会の取り組み状況について意見交換し、課題解決に向け、話し合いました。

教育委員も参観し、熱意溢れる生徒のディスカッションに聞き入っていました。



意見交換をする生徒とその様子を見守る教育委員

新たに2園の子ども園がオープン!

問合せ 学校運営課子ども園担当 (5273)4047

平成23年4月、新たに2園の子ども園を開設します。

西新宿幼稚園と西新宿保育園とを統合した「西新宿子ども園」は、西新宿小学校の敷地内にあり、小学校との連携を考え、園庭を小学校と同様の人工芝で整備し、校庭との一体利用も可能となっています。

また、柏木幼稚園と北新宿第一保育園とを統合した「柏木子ども園」は、地域事情や保育ニーズなどに合わせた多様なスタイルの子ども園として、区では初めて分園方式による運営を導入します。



西新宿子ども園

< 新宿区立子ども園一覧 >

園名	所在地
四谷子ども園	四谷2丁目6番地
あいじつ子ども園	北町17番地
西新宿子ども園	西新宿4丁目35番5号
柏木子ども園	北新宿2丁目3番7号

子ども園とは

保護者の就労の有無などにかかわらず、就学前の子ども保育・教育を一体的に行う施設です。

学校で取り組む交通安全教育

交通事故の衝撃を再現

西新宿中学校

西新宿中では今年度、新宿警察署の協力による交通安全指導を実施。スタントマンが、大型車の車輪に自転車が巻き込まれる事故などを迫真の演技で再現。生徒たちは事故の衝撃を肌で感じとることができました。



取り組みが評価され

「交通安全優良学校」を受賞!

四谷第六小学校

安全な自転車の乗り方や交通ルールについて学ぶ「自転車教室」に力を入れる四谷第六小。毎年出場している「交通安全子ども自転車東京大会」では上位グループに入るなど、練習の成果を発揮し好成績をおさめています。PTAや地域、警察署と連携した交通安全教育の取り組みが評価され、警視總監から「平成22年度交通安全優良学校」として表彰されました。



東京都教育委員会安全教育推進校

西戸山幼稚園



西戸山幼稚園は今年度、東京都教育委員会の安全教育推進校として、「知ろう、守ろう、交通安全～地域の中で育つ～」を年間目標にかかげ、交通安全の意識を高める取り組みをすすめています。

近隣の公園や施設を訪れる際の危険個所の確認など、さまざまな機会に安全指導を行っています。地図や写真を使いながら、行ったことのある場所や道路について子どもたちがふりかえりができるよう「地域マップゲーム」を園で作成。いつも園児を見守ってくださる地域の方々をゲストに迎えた「ありがとうの会」では、「地域マップゲーム」を使いながら、身近なところにひそむ危険について確認し、どうすれば自分の身を守ることができるのかを考えました。



ちいき まっぷ ゲーム

しんじゆくりつ にしとやまようちえん



鶴巻図書館、西落合図書館に 指定管理者制度を導入します

平成23年4月から、区立鶴巻図書館と西落合図書館は、区の直営から指定管理者による運営に変わります。それに伴い、開館時間が早まるほか、特色あるサービスが始まります。

1 運営者が民間事業者になります

鶴巻図書館 株式会社図書館流通センター
西落合図書館 紀伊國屋書店・ヴィアックス・不二興産
共同事業体

【指定期間】平成23年4月1日～平成26年3月31日

2 開館時間が1時間早くなります

【開館時間】

火曜日～金曜日 午前9時～午後7時
土・日・祝休日 午前9時～午後6時

3 特色のある図書館サービスが始まります

鶴巻図書館

夏目漱石など地域ゆかりの文学者にかかわる資料収集や展示、印刷会社や出版社と連携した講座の実施、また「調べ学習」の支援を行います。



学生街にほど近く印刷製本業の盛んな地域にある鶴巻図書館

西落合図書館

目白文化村のゆかりの文豪をはじめとした企画展示や、地域住民を対象にした親子向けのイベントを開催します。また書店のノウハウを活かした棚づくりや書店見学も行います。



閑静な住宅街にある西落合図書館

小さい頃から本に親しもう

～読書活動への支援～

こども図書館が行っている読書活動支援の一部をご紹介します。

問合せ こども図書館 (3364)1421



絵本でふれあう子育て支援



3～4か月児の健診の際に、各保健センターで絵本2冊を差し上げています。3歳児健診の際には、健診通知に絵本1冊の引換券を同封しています。引換券はお近くの区立図書館で絵本と交換できます。

また健診の際には、ボランティアの方による「読み聞かせ」を行っています。各区立図書館でも、「おはなし会」や絵本とふれあえるさまざまなイベントを開催していますので、どうぞ足を運んでみてください。

読書トレーニングで脳トレ!親力の向上講座

「文字が読める」から「文章を理解できている」と安心していませんか?小説から学術書まで幅広い本の世界...将来、さまざまな本を楽しみ、理解し、そして考えるためには、「読む力」が求められます。スポーツやピアノに練習が欠かせないように、「読書」にもトレーニングが必要なのです。

難しく考えず、遊び感覚で楽しみながらトレーニングしましょう。講座では、「詩に好きなタイトルをつけてみよう」や「物語バラバラ事件」、「間違いを探せ」など、本への興味や読む力を高める多くのゲームをご紹介します。親子ですぐに実践してみましょ!

講座のお知らせは、広報しんじゅく、区ホームページでお知らせします。

平成22年度 読書感想文表彰

平成22年12月10日(金)新宿区役所で「平成22年度読書感想文表彰式」を行いました。区立小・中学校の全児童・生徒の作品の中から、区長賞を受賞した4名が表彰式に出席しました。

表彰された皆さん、おめでとうございます。



問合せ 教育指導課 (5273)3084

【区長賞受賞者と感想文の作品名】

津久戸小学校2年 大谷 昂沢さん	『親切な ないしょオバケ』
落合第二小学校3年 平部 征史郎さん	『やんちゃ子グマがやってきた!』
西新宿小学校6年 坂室 智史さん	『「海は生きている」を読んで』
落合第二中学校2年 川田 奈々さん	『「人間失格」にみる人間らしさ』

区長賞のほか、優秀賞・優良賞を受賞した作品は、読書感想文集『けやき第26集』に掲載され、区立図書館で閲覧できます。

教育委員会の動き



問合せ 教育政策課管理係 (5273)3070

教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した6名の委員で構成する合議制の執行機関です。会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、議案、傍聴の方法について、区のホームページに掲載しています。

【教育委員会開催状況】

平成22年11月5日～平成23年2月4日
定例会4回、臨時会2回開催

【主な議案】

新中央図書館等基本計画の策定及び素案に対するパブリック・コメントの結果について
新宿区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
平成23年度新宿区一般会計予算 教育費
新宿区教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

【主な報告事項】

新宿区子ども園化推進検討委員会最終報告について
学校選択制度に関する意識調査報告書について
第6回津久戸小学校・江戸川小学校統合等検討協議会の報告について